

防災

防火防犯部 飯浜伊三郎

(地震災害)
マグネチュード七・二。
最大震度七(激震) 阪神・淡路の大地震です。

震度六(烈震)でも多くの人が立つことも動くことも出来ない地震の恐ろしさは、周知のことです。既に心構え・準備も出来ていると思うなかで蛇足の感もありませんが、寄稿します。

《防災の基本・三原則》
自分の身は、自分で守ることが基本です。

- ① 身近な物で頭をおおう。
- ② テーブルの下などにもぐり、台所は転倒家具・落下物が多く、出火しやすいのでなるべく避ける。
- ③ テーブルや机の下などにもぐったあとは、しっかりと脚をつかみ固定する。
- ④ 揺れが大きい時は動けないが、最初の一分から二分の間です。
- ⑤ 地震が初期微動の時、時、地震の揺れがおさまった時、
- ⑥ 出火した直後、初期の内なら自分で消すことは可能です。
- ⑦ (天井に火が廻ったら、すぐに脱出する。)
- ⑧ 隣近所の助け合い、協力。災害を最小限に止めるためにも特に重要です。
- ⑨ 《防災の第一歩は家庭》
- ⑩ 家庭対策
- ⑪ 家族がバラバラになった時の連絡方法。

- ② 避難場所は全員知っていますか。
- ③ 幼児・老人・病人の保護救援について。
- ④ 安全対策
- ⑤ 大地震の時、家具は凶器に变身する。
- ⑥ 家具の転倒防止・安全対策を!
- ⑦ 家具の上の物を置かないことが鉄則です。
- ⑧ 特に寝室に留意。
- ⑨ 大型家具などの配置を考える。
- ⑩ 出来れば安全な方向に頭を向けて寝るようにする。

- ① 消化器の使い方はマスターしていただきますか。
- ② 消化器の点検。
- ③ 定期的な外観・腐食・老化などを確認し、粉末消化器の中身は五年を目安に取り替えることが望ましい。
- ④ 風呂水はいつもいっぱいにしておく。バケツの用意(断水時の水洗にも)して停電・避難する時、ブレーカーを落としておく(通電後、器具にスイッチが入っていて火災が発生した例がある。)
- ⑤ ベランダを物置替わりにしない。
- ⑥ 避難ハッチ・仕切り板の前には絶対に物を置かない。
- ⑦ 地震の際、玄関・ベランダ側・室内の戸の開放。
- ⑧ 避難時の持ち出し品
- ⑨ 建物の倒壊、又は恐れのある時、火災の延焼など緊急避難の際は、取り敢えず必要最小限の荷物にとどめる。

- ② 貴重品(現金・預金通帳・印鑑など)、保険証(コピーも可)、筆記用具、メモ帳、免許証、身分証、明書、小型ラジオ、懐中電灯、近郊の地図。
- ③ 救急医薬品。
- ④ 常備薬、絆創膏、ガーゼ、脱脂綿、包帯、三角巾、はさみ、ピンセット。
- ⑤ 病院からの薬など。
- ⑥ 非常食。
- ⑦ 食料は一日三日分位で、加熱不要ですぐに食べられる物。乾パン、スナック菓子、チョコレート、缶詰(辛くなく水煮程度の物がよい。缶切りを忘れないで)など、普段食べ慣れている物を。
- ⑧ 乳幼児のミルク、哺乳瓶を忘れずに。
- ⑨ 飲料水。
- ⑩ 缶入りの水、スポーツドリンク、ミネラルウォーター。
- ⑪ 身の回りの日用品。
- ⑫ 眼鏡、入れ歯、補聴器、チリ紙、トイレレットペーパー、紙おむつ、生理用品など。
- ⑬ 衣料品、その他。
- ⑭ 衣類、防寒具、使い捨てカイロ、軍手、雨具、レジャーシート、ローソク、マッチ、ライター、ビール袋(大・小)など。
- ⑮ その他災害時利用できる物。
- ⑯ 飲料水用ポリ容器。
- ⑰ ガスコンロ。
- ⑱ アウトドア用品。
- ⑲ コンロ、固形燃料、水筒、飯盒、寝袋、テント、ヘッドライトなど。
- ⑳ 家庭で常備しておきたい物。
- ㉑ 水、ミネラルウォーター、など。一日一人当たり、3ℓの水が必要です。

- ② 食料、最低三日分。
- ③ 米、乾パン、チョコレート、缶詰、インスタント食品など。
- ④ 燃料。
- ⑤ 携帯コンロ(ガスボンベの予備は多めに!)ガスの復旧には、特に長い日数が予測されます。
- ⑥ 照明。
- ⑦ ロソク、マッチ、ライター、電池の保管準備。
- ⑧ 以上の様なことは誰でも知っていることですが、阪神淡路大震災では、ライフラインが大打撃を受けその全面復旧には、水道:約三ヶ月、電気:約一週間、電話:約二週間、ガス:ほぼ全面復旧迄に六ヶ月かかりました。
- ⑨ 転ばぬ先の杖。その為に必要なかを改めて考えてみたいと思います。

防災訓練に参加しよう!
ブラウンハイム住民の避難場所は?
並木第二小学校

実態調査書
ブラウンハイムの住民の皆様には、昨年末より実態調査書へのご記入とご提出をお願いしております。災害時の助け合いの時に特に役に立てる為のものです。ご協力を宜しくお願い致します。

防災メモ

☆再び消化器について!

このような消化器は取り替えてしまおう。

- ① 消化器にも寿命があります。容器の耐用年数は、おおむね八年です。
- ② キャップが腐食しているもの。
- ③ 消化器本体(特に底部)が腐食しているもの。
- ④ ホースのひび割れが著しいもの。
- ⑤ 消化器の現行規格は、全て上抜き式安全栓タイプです。その他は全て失効消化器と考えて下さい。

知っているますか?

- ① 消化器本体の中には、液化炭酸ガスが充填されたビールの瓶のような形をした小型の容器と薬剤(粉末)が入っています。
- ② 安全ピンを抜き、レバーを強く握ると針が小型容器(液化炭酸ガス)の蓋に穴を開け液化炭酸ガスが高圧のガスをなす膨張し薬剤(粉末)が噴射されます。
- ③ 消化器本体上部の蓋の材質はアンチモニーです。噴射時の蓋にかかる圧力は一平方センチ当たり13kgにもなります。また消化器本体にかかる圧力も一平方センチ当たり約7kg、底部はそれ以上と推測されます。
- ④ (ちなみに一平方センチ当たり7kgの圧力は小型自動車のタイヤの圧力の二倍に匹敵します。)

おなごの消化器をチェックしてみよう。
① 消化器の底部が錆びていませんか。
② ノズル(放射口)部分のホースに亀裂や錆がありませんか。
③ レバー(消化器上部)部分が錆びていませんか。
④ レバー部分の安全栓や封印は外れていませんか。
⑤ 製造年を知っていますか。
⑥ 薬剤(粉末)は五年を目安に交換することを知っていますか。
⑦ 消化器の使用方法を知っていますか。
⑧ 家族が消化器の置き場所を知っていますか。
⑨ 星法改正(平成四年実施)により十年(製造年から)を経過した消化器は薬剤の交換が出来なくなりました。気がついたときに消化器を良く振り薬剤(粉末)が固まらないよう点検しましょう。

弔意

天野 要 殿
平成七年十月十九日永眠
行年 六十五才
(二〇一四一〇二)

ご冥福をお祈りします。

共同募金

- ◎ 赤い羽根
- 合計 五五、一七〇円
- ◎ 歳末助け合い
- 合計 三三、一七九円
- ご協力、ありがとうございました。